

読 響

Yomijuri
Nippon
Symphony
Orchestra

愛のチャイコフスキー

リリ・ブーランジェ：
春の朝に

LILLI BOULANGER: D'un matin de printemps

チャイコフスキー：
ピアノ協奏曲第2番 ト長調 作品44

TCHAIKOVSKY: Piano Concerto No. 2 in G major, op. 44

チャイコフスキー：
交響曲第5番 ホ短調 作品64

TCHAIKOVSKY: Symphony No. 5 in E minor, op. 64



どこまでも破天荒なのに、大きな愛にあふれた音楽！
新時代を切り開くクラシック音楽界のカリスマ

ピアノ= **反田恭平**

Piano= KYOHEI SORITA



来年夏に名門ハーグ・レジデンティ管の首席指揮者に
就任する欧州で注目を浴びるドイツの女性指揮者

指揮= **アニヤ・ビールマイアー**

Conductor= ANJA BIHLMAIER

読売日本交響楽団 第229回 土曜マチネーシリーズ
Saturday Matinée Series No. 229

2020年 **7**月**4**日(土) **14**時開演
東京芸術劇場 コンサートホール(池袋)
Saturday, 4th July 2020, 14:00 / Tokyo Metropolitan Theatre
S¥7,600 A¥5,600 B¥4,600 C¥4,100

読売日本交響楽団 第229回 日曜マチネーシリーズ
Sunday Matinée Series, No. 229

2020年 **7**月**5**日(日) **14**時開演
東京芸術劇場 コンサートホール(池袋)
Sunday, 5th July 2020, 14:00 / Tokyo Metropolitan Theatre
S¥7,600 A¥5,600 B¥4,600 C¥4,100

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

お申し込み・お問い合わせ
読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時・年中無休)
<https://yomikyoku.or.jp/>

©日本コロムビア

俊英ビールマイアーがチャイコフスキー5番を指揮 話題のカリスマ反田恭平が“未知の名曲”を披露!

オヤマダアツシ (音楽ライター)

指揮 = アニヤ・ビールマイアー

Conductor = ANJA BIHLMAIER

歌劇場で培った才能を開花させ、欧州で注目を浴びる女性指揮者。2020年夏からラハティ響の首席客演指揮者を務め、21年シーズンからはオランダの名門ハーグ・レジデンティ管の首席指揮者に就任する。ゲルリッツやコーブルクなどドイツの劇場でコレペティートルからキャリアを積み、ケムニッツ劇場やハノーファー歌劇場の第2指揮者、カッセル州立劇場の第1指揮者と副音楽総監督などを務めた。ベルリン・ドイツ響、バーミンガム市響、ハノーファーNDR放送フィル、プレーメン・フィル、王立ストックホルム・フィル、エーテボリ響、BBCスコティッシュ響などを指揮し、ウィーン・フォルクスオーパーなどでも活躍している。今回が初来日。

新しい音楽家との出会いは好奇心を刺激され、実にわくわくさせられるものである。読売日本交響楽団も多くの新しい才能をステージへ迎え、日本での人気に火をつけてきたが、1978年にドイツ南部で生まれたアニヤ・ビールマイアーも、新しいページに加えられる指揮者だろう。

ザルツブルク・モーツァルテウムでデニス・ラッセル・デイヴィスらに師事し、すでにヨーロッパのオーケストラやオペラハウスで足下を固めている彼女の音楽は、スコアから力強いダイナミズムを抽出しつつ、大河のような流れを作り出す堂々としたもの。となるとチャイコフスキーの交響曲第5番は読響のサウンドと相まって、彼女のアプローチを堪能するのに最適の作品ということになるはずだ。20世紀の名教師として知られるナディア・ブーランジェの妹であり、ガブリエル・フォーレらに師事した夭折の作曲家、リリ・ブーランジェの「春の朝に」は、繊細な色彩とリズムが織りなすタペストリーのような作品である。

さらに注目すべきは、反田恭平をソリストに迎えるチャイコフスキーのピアノ協奏曲第2番だろう。盟友であるニコライ・ルビンシテインに献呈された(が、彼の死により初演は叶わなかった)この力作は、交響曲第4番や弦楽セレナーデなどと同時期、そして不幸な結婚から逃れてヨーロッパ各地を転々としていたという、人生においても劇的な時期に書かれた作品。いかにもチャイコフスキーらしい主題で幕を開け、第2楽章ではオーケストラのコンサートマスターおよび首席チェロ奏者がピアノと共に心温まる世界を創出。軽妙洒落な第3楽章も、反田+ビールマイアー+読響のトライアングルが活気を生み出す。モスクワで学んだ反田だからこそ、(ピアノ協奏曲は)第1番だけじゃない!というチャイコフスキーの声を代弁するような演奏で、私たちはまた“未知の名曲”に出会えることだろう。

ピアノ = 反田恭平

Piano = KYOHEI SORITA

桁違いの音楽性と新たな発想でクラシック音楽界を切り開くカリスマ。1994年北海道生まれ。モスクワ音楽院を経て、現在はシヨバン音楽大学で学ぶ。第81回日本音楽コンクール優勝。2015年ロシア国際音楽祭でマリンスキー劇場デビューを果たす。これまでにN響、都響、日本フィルなど国内の主要楽団のほか、ベルリン・ドイツ響、マリンスキー歌劇場管、ロシア・ナショナル管、ワルシャワ国立フィル、RAI国立響と共演している。18年に同年代の若手演奏家を集めたMLMナショナル管を創設して全国ツアーを開催したほか、新レーベル「NOVA Record」を設立。第27回演出音楽賞受賞。読響とは18年に初共演、19年にも共演して絶賛された。

読売日本交響楽団 第229回土曜マチネシリーズ

2020年 **7月4日** (土) 14時開演
S ¥7,600 / A ¥5,600 / B ¥4,600 / C ¥4,100

読売日本交響楽団 第229回日曜マチネシリーズ

2020年 **7月5日** (日) 14時開演
S ¥7,600 / A ¥5,600 / B ¥4,600 / C ¥4,100

東京芸術劇場 コンサートホール (池袋) 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111
●JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分 (*駅地下通路2b出口と直結しています)

【観覧料】東京芸術劇場には一時託児施設があります(公演1週間前までに予約)。わらべうた0120-415-306(予約受付:平日9時-17時)
【学生券】学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
【都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。】■未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料

プレイガイド

チケットぴあ 0570-02-9999

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296